
狂い咲し・・・死人花

飛翼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狂い咲し・・・死人花

【Nコード】

N25870

【作者名】

飛翼

【あらすじ】

彼等は、人間の「心」を知る。

絶望・憎悪・嫉妬・怨恨・・・

人間の「心」の中にある土に、植え育てる花。

彼岸の花咲かそう。

彼等と「人心^{じんしん}」の戦い。

第一輪 彼等という亡骸へ（前書き）

これは、不定期連載です。

それと、ちよつと残酷です。

もし、u pされていたら見てください。

b
y 飛翼（代理）

第一輪 彼等という亡骸へ

第一輪 彼等という亡骸へ

秋。

彼岸の季節が去りゆく日、彼等は集った。

集い場は、廃墟と化した城。

曾ては、とある大金持ちが所有していた土地であったが、現在は、変り果てた姿となっている。

暗い城の内部は、ギシギシと床が軋む音が聞こえる程に、老朽化が進んでいた。

そして、彼等は、大広間と思われるところへ集まっていた。

その場所は、昔の貴族の屋敷を思わせる風貌で、

大きな壁に掛る埃塗れで所々破けている肖像画や、

ヨーロッパ風の古時計（現在は、完全に使用不可）等の名残りが所せましと見え隠れしていた。

そこに、一人の声が響いた。

「我等は、此処に集いて。

古より伝えられし、声。

人間の欲望・絶望・憎悪・嫉妬・怨恨……ありとあらゆる「心」の陰に毒を……

彼岸という名の花を咲かせよう……」

第一輪 彼等という亡骸へ（後書き）

内容はどうでしたか。

感想を待っています。

実をいうと文才が非常に乏しいので、よければアドバイスも下さい。

b y 飛翼（代理）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2587o/>

狂い咲し・・・死人花

2010年10月11日19時28分発行